

## ナザレでの福音宣教

ルカの福音書4:16-30  
2011、3、6HKJCF

## I 概観

- 1、ナザレの会堂での宣教 16-21
- 2、人々への宣告 22-27
- 3、人々の怒りとイエス様 28-30

## II ナザレでの宣教 16-21

- 1、会堂での安息日の奉仕
- 2、イザヤ書(61:1)のメッセージ
  - ①メシヤへの聖霊の臨在
  - ②解放の福音
  - ③ヨベルの年の到来
- 3、預言実現の宣言  
⇒イエス様の権威: 荒野を経て マタイ7:28-29

## III 人々への宣告 22-27

- 1、人々の驚きと心の固さ
- 2、イエス様の宣告
  - ①カペナウムとの比較: ナザレの人々の不信仰
  - ②エリヤとやもめの信仰(Ⅰ列王記17:8-16)
  - ③エリシャとナアマンの信仰(Ⅱ列5:1-19)
 ⇒福音の恵み(祝福)は聖書を確信し、み言をそのまま信じ受け取る、心柔らかな人々へ

## IV 人々の怒りとイエス様 28-30

- 1、故郷の人々の怒りと心の固さ(自我の実態)
- 2、イエス様を追放し、殺害しようとする人々  
⇒①誕生、伝道の初期から十字架へ
  - ②信仰の決断←自我(優先順位、プライド)とイエス様の選択(二者択一)
- 3、通り抜けるイエス様←ペテロとヨハネ(使3:6)  
⇒①神様の時をご存知なイエス様
  - ②私たちの間をイエス様(祝福)が通り過ぎたしたら、(誰が呼び止め、ついて行くのか?)  
イエス様はどこにおられるか?

## V 適用

- イエス様の福音を受け取る私たちの心を吟味しよう(マルコ4:20) プライドが「傷ついた」時:  
自我が碎かれるか、イエス様をつき落とすか?  
⇒①なぜ自我が碎かれる必要があるのか?  
:信仰と優先順位・信仰とプライド  
②碎かれるとはどういうことなのか?  
③碎かれるとどんな祝福があるのか?  
⇒傷ついても、み言から学び、慰めを受け、碎かれて恵まれ、祝福を受け取れるよう祈りましょう